

令和 8 年度

一般会計補正予算（第 4 回）

苫小牧市

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入 (単位：千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
15 国庫支出金		20,418,456	58,435	20,476,891
	2 国庫補助金	4,090,780	58,435	4,149,215
20 繰越金		472,232	63,448	535,680
	1 繰越金	472,232	63,448	535,680
歳 入 合 計		90,428,685	121,883	90,550,568

歳 出

(単位：千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
3 民生費		33,402,830	47,700	33,450,530
	2 高齢者福祉費	960,012	21,200	981,212
	3 児童福祉費	12,498,099	26,500	12,524,599
10 教育費		5,439,721	74,183	5,513,904
	1 教育総務費	2,264,636	74,183	2,338,819
歳 出 合 計		90,428,685	121,883	90,550,568

1 歳入事項別明細書

国庫支出金

(単位：千円)

款 項 目	補正前の額	補正額	計	節		説 明	
				区 分	金 額		
15 国庫支出金	20,418,456	58,435	20,476,891				
2 国庫補助金	4,090,780	58,435	4,149,215				
13 物価高騰対応重 点支援地方創生 臨時交付金		58,435	58,435	1 物価高騰対応重 点支援地方創生 臨時交付金	58,435	高齢者交通費自己負担無料事業費 10,000 保育所等副食費支援事業費 12,000 中学校給食支援事業費 36,435	

繰越金

(単位：千円)

款			計	節		説	明	
項		補 正 前 の 額		補 正 額	区 分			金 額
目								
20 繰越金			472, 232	63, 448	535, 680			
1 繰越金			472, 232	63, 448	535, 680			
1 繰越金			472, 232	63, 448	535, 680	1 前年度繰越金	63, 448	

2 歳出事項別明細書

民生費

(単位：千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			内訳	節		説明	
					特定財源				一般財源	区分		金額
					国 道 支 出 金	地 方 債	そ の 他					
3	民生費	33,402,830	47,700	33,450,530	22,000			25,700				
2	高齢者福祉費	960,012	21,200	981,212	10,000			11,200				
1	高齢者福祉総務費	862,056	21,200	883,256	10,000			11,200	10 需用費 19 扶助費	200 21,000	●高齢者交通費自己負担無料事業費 10 消耗品費 10 印刷製本費 19 扶助費	21,200 100 100 21,000
3	児童福祉費	12,498,099	26,500	12,524,599	12,000			14,500				
2	保育所費	7,516,683	26,500	7,543,183	12,000			14,500	18 負担金補助 及び交付金	26,500	●保育所等副食費支援事業費	26,500

教育費

(単位：千円)

款	項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			節		説明	
					特定財源			一般財源	区分		金額
					国道支出金	地方債	その他				
10	教育費	5,439,721	74,183	5,513,904	36,435			37,748			
	1 教育総務費	2,264,636	74,183	2,338,819	36,435			37,748			
	4 給食共同調理場費	1,097,990	74,183	1,172,173	36,435			37,748	18 負担金補助及び交付金	74,183	●中学校給食支援事業費 74,183
					物価高騰対応 重点支援地方 創生臨時交付金 36,435						

高齢者交通費自己負担無料事業

1 概 要

市内路線バスで利用できる高齢者優待乗車証の自己負担分(1乗車100円)を助成し、利用者負担を無料とすることにより、物価高騰下における高齢者の家計負担を軽減するとともに、外出機会と社会参加の促進を図る。

※ 令和8年2月1日から同年3月31日まで実施した事業内容と同内容

2 事業費

総額	21,200千円	<内訳>	・扶助費	21,000千円
			・事務費	200千円

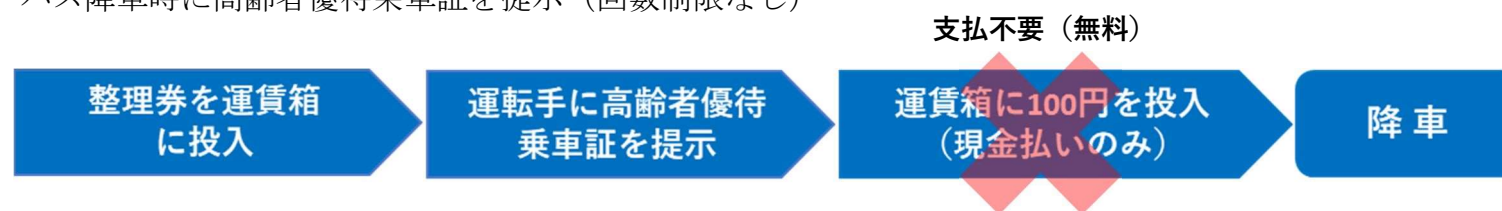
3 実施内容

(1) 対象者

市内に住民登録のある満70歳以上で高齢者優待乗車証の交付を受けた方

(2) 利用方法

バス降車時に高齢者優待乗車証を提示（回数制限なし）



(3) 無料期間（予定）

令和8年7月1日～9月30日

保育所等副食費支援事業

1 概 要

国の重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策として、教育・保育施設に通園させている保護者の副食費負担の軽減を図るため、3 か月分の副食費相当分を副食提供事業者へ支給する。

2 事業費

26, 500 千円

〈費用内訳〉

負担金補助及び交付金 26, 500 千円

3 支給対象者及び支給額

(1) 支給対象者

48 施設（認可保育所、認定こども園、幼稚園及び認可外保育所）

(2) 支給額

（保育認定）月額 5, 100 円×園児数 1, 148 人×3 か月分 = 17, 565 千円

（教育認定）日額 255 円×各施設の副食提供回数×830 人×3 か月 = 7, 171 千円

（認可外保育施設） 1, 764 千円

4 事業に係るスケジュール

令和 8 年 9 月～11 月 副食費免除事業実施

令和 8 年 12 月以降 順次申請受付及び支給

中学校給食支援事業

1 概 要

中学校における生徒（要保護、準要保護世帯除く）の学校給食費 3 か月分（令和 8 年 9 月～11 月）相当額を支援することにより、保護者の負担軽減を図る。

2 事業費

負担金補助及び交付金 74，183 千円

3 積算方法

学校給食費 3 か月分相当支援（要保護、準要保護世帯除く）

【9～11 月分】

〈内訳〉	対象人数	×	1 月当たり給食費	×	月数
中学生 74，183 千円	3，724 人	×	6，640 円	×	3 か月

4 交付対象者

苫小牧市学校給食会

※給食を提供しない生徒には給食費相当額を支援